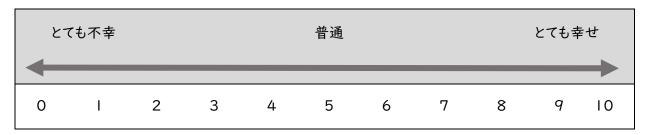
# あなた自身について

F-I	あなたの性別は	(()は1つだ	け)						
1.	女性	2. 男性	<u></u> 生	3.	その1	也			
F-2	あなたは満年齢	でおいくつて	゛すか (令和	和2年8月Ⅰ	日現	!在)(○は	コつだ	l <del>†</del> )	
<b>1.</b>	18~19 歳	2. 20	~29 歳	3.	30~	39 歳	4.	40~49 歳	
5.	50~59 歳	6. 60	~69 歳	7.	70~	79 歳			
F-3	あなたは結婚し	ていますか((	○はⅠつだ	(t)					
1.	結婚している	2. 結	婚していな	:() 3	3. 紅	婚したが、	死別る	または離別	
F-4	あなたにはお子っ	さんがいます	か(○は1	つだけ)					
1.	いる(	人)	2. いな	:(\					
1.       5.	あなたのご家族 一人暮らし 三世代 あなたの職業は	<ol> <li>夫婦の</li> <li>四世代</li> </ol>	み 3. 7.	親と子どっひとり親え		除く)		夫婦と親 その他(	
	農林水産業				2	商工・サー		<u></u>	
	辰怀小准来 自由業(開業医	· 弁謹十 ·	《業·教授的	あぼかど)				₹ 湯等の勤め人	
	官公庁、公共企			PL &C)				アルバイト・派遣	
	専業主婦・専業		•			学生	·	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
	無職					その他(			)
F-7	あなたのお住ま	いはどちらで	すか(○に	けつだけ)					
( 1.	石和町	2	. 御坂町		3.	一宮町			
4.	八代町	5	. 境川町		6.	春日居町	J		
7.	芦川町								

### あなたの暮らしの「男女の平等感」について

- 問Ⅰ あなたの生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、地域活動・学習・趣味・付き合いなどの「地域生活」の優先度についてお伺いします。あなたの希望に最も近いものを選んでください。 (○はⅠつだけ)
  - I. 「仕事」を優先したい
  - 2. 「家庭生活」を優先したい
  - 3. 「地域生活」を優先したい
  - 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
  - 5. 「仕事」と「地域生活」をともに優先したい
  - 6.「家庭生活」と「地域生活」をともに優先したい
  - 7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域生活」をともに優先したい
  - 8. わからない
- 問2 あなたの生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、地域活動・学習・趣味・付き合いなどの「地域生活」の優先度についてお伺いします。あなたの現実・現状に最も近いものを選んでください。 (〇は1つだけ)
  - 1. 「仕事」を優先している
  - 2. 「家庭生活」を優先している
  - 3. 「地域生活」を優先している
  - 4. 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
  - 5. 「仕事」と「地域生活」をともに優先している
  - 6. 「家庭生活」と「地域生活」をともに優先している
  - 7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域生活」をともに優先している
  - 8. わからない
- 問3 あなたは、現在どの程度幸せですか。

「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として選んでください。(○は1つだけ)





問4 あなたは、以下のような場面で男女の地位は平等になっていると思いますか。 それぞれの項目について、選んでください。(項目ごとに〇は1つだけ)

*横方向にお答えください	非常に優遇されている男性の方が	優遇されているどちらかといえば男性の方が	平等になっている	優遇されているどちらかといえば女性の方が	非常に優遇されている女性の方が	わからない
(回答例)	- 1	2	3	4	5	6
家庭生活	I	2	3	4	5	6
職場	ı	2	3	4	5	6
学校教育の場	ı	2	3	4	5	6
政治の場	I	2	3	4	5	6
法律や制度の上	-	2	3	4	5	6
社会通念・慣習・しきたりなど	I	2	3	4	5	6
自治会やPTAなどの地域活動の場	I	2	3	4	5	6



## あなたの「家庭」について

### ご家族と同居している方におたずねします。→それ以外の方は、問 12 へ進んでください。

問5 あなたの家庭における男女共同についてどのように思いますか。 それぞれの項目について、選んでください。(項目ごとにOは1つだけ)

*横方向にお答えください	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない
性別にかかわらず家事を分担している	ı	2	3	4	5
性別にかかわらず自分の意見を主張できる	ı	2	3	4	5
性別にかかわらず介護や育児を分担している	1	2	3	4	5
性別にかかわらず働くことができる	I	2	3	4	5

問6 あなたの家庭では、家事などをするのは、主にだれですか。 それぞれの項目について、選んでください。(項目ごとに〇は1つだけ)

*横方向に お答えください	(配偶者なし)	(男性パートナー)主に夫	(パートナー)夫婦同程度	(女性パートナー)	父または祖父	母または祖母	その他の家族	家族みんなで	該当者がいない
家事	- 1	2	3	4	5	6	7	8	9
育児	I	2	3	4	5	6	7	8	9
看護·介護	I	2	3	4	5	6	7	8	9

### 問7 あなたの家庭では、家庭内の決め事はだれが決めていますか。(○は1つだけ)

- 1. 主に女性(妻や母や祖母)が決めている
- 2. どちらかといえば女性(妻や母や祖母)が決めている
- 3. 夫婦または家族で話し合って決めている
- 4. どちらかといえば男性(夫や父や祖父)が決めている
- 5. 主に男性(夫や父や祖父)が決めている
- 6. その他( )

問8 あなたが一日(平日)に家事・育児・介護等に関わる時間はどれくらいですか。(○はⅠつだけ)

- 1. ほとんどない
- 3. 30 分以上 | 時間未満
- 5. 2 時間以上 3 時間未満
- 7. 4 時間以上 5 時間未満
- 2. 30分未満
- 4. 1時間以上2時間未満
- 6.3時間以上4時間未満
- 8.5 時間以上

問9 あなたが一日(休日)に家事·育児·介護等に関わる時間はどれくらいですか。(Oは1つだけ)

- 1. ほとんどない
- 3. 30 分以上 | 時間未満
- 5. 2 時間以上 3 時間未満
- 7. 4 時間以上 5 時間未満
- 2. 30分未満
- 4. 1時間以上2時間未満
- 6. 3時間以上4時間未満
- 8. 5時間以上

子育て中または子育ての経験のある方におたずねします→それ以外の方は、問12へ進んでください。

問10 あなたの子育てへのかかわりは十分である、または十分であったと思いますか。(○は1つだけ)

- 1. 十分である(あった)
- 2. ある程度は十分である(あった)
- 3. あまり十分ではない(なかった) 4. 十分ではない(なかった)

問11 配偶者(パートナー)の子育てへのかかわりは十分である、または十分であったと思いますか。 (○はIつだけ)

- 1. 十分である(あった)
- 2. ある程度は十分である(あった)
- 3. あまり十分ではない(なかった)
- 4. 十分ではない(なかった)
- 5. 配偶者 (パートナー) はいない (いなかった)

問12 法律に基づき育児休業を取得できる制度があります。あなたはこの制度を知っていますか。 (Oは1つだけ)

1. 知っている

2. 知らない

問Ⅰ2-Ⅰ 制度を活用して、男性が育児休業を取得することについて、どう思いますか。(○はⅠつだけ)

- 1. 取得した方がよい
- 2. どちらかというと取得した方がよい
- 3. わからない・どちらともいえない 4. どちらかというと取得しない方がよい
- 5. 取得しない方がよい

問13 法律に基づき介護休業を取得できる制度があります。あなたはこの制度を知っていますか。 (〇は1つだけ)

1. 知っている

2. 知らない

問13-1 制度を活用して、男性が介護休業を取得することについて、どう思いますか。(〇は1つだけ)

1. 取得した方がよい

- 2. どちらかというと取得した方がよい
- 3. わからない・どちらともいえない
- 4. どちらかというと取得しない方がよい
- 5. 取得しない方がよい
- 問14 あなたは、次のようなことが配偶者間で行われた場合、それを暴力だと思いますか。それぞれについて、あなたの考えに近いものを選んでください。(項目ごとに〇は1つだけ) \*「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含みます。

*横方向にお答えください	力にあたると思うどんな場合でも暴	も、そうでない場合暴力にあたる場合	思わない
足でける	I	2	3
平手で打つ	I	2	3
なぐるふりをして、おどす	I	2	3
大声でどなる	I	2	3
他の異性との会話を許さない	ı	2	3
何を言っても長時間無視し続ける	ı	2	3
交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	ı	2	3
家計に必要な生活費を渡さない	ı	2	3
家族や友人との関わりを持たせない	ı	2	3
いやがっているのに、性的な行為を強要する	I	2	3

問15 あなたは、配偶者や恋人、パートナーなど親密な関係にある人々からの暴力について、経験したり、見聞きしたりしたことはありますか。(〇はいくつでも)

- 1. 自分が直接経験したことがある (→問15-1へ)
- 2. 相談を受けたことがある
- 3. 暴力を受けた人を知っている
- 4. テレビや新聞などで問題になっていることは知っている
- 5. 見聞きしたことはない
- わからない
- 7. その他( )

### 問15で | を選んだ方におたずねします →それ以外の方は、問16へ進んでください。

### 問15-1 誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。 (○は1つだけ)

- 1. 相談した(→問15-2へ)
- 2. 相談したいと思ったが、しなかった(→問15-3へ)
- 3. 相談しようとは思わなかった(→問15-3へ)

### 問15-2 実際にだれ(どこ)に相談しましたか。(○は2つまで)

**I.**家族

- 2. 友人·知人
- 3. 職場の上司
- 4. 医師・カウンセラー

5. 弁護士

6. 公的な相談窓口・電話相談など

7. その他(

)

### 問15-1 で 2·3 を選んだ方におたずねします →それ以外の方は、問16へ進んでください。

#### 問15-3 なぜ相談しなかったのですか。(○は3つまで)

- 1. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 2. 相談してもむだだと思ったから
- 3. 世間体が悪いから
- 4. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
- 5. 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
- 6. 他人を巻き込みたくなかったから
- 7. そのことについて思い出したくなかったから
- 8. 加害者に「誰にも言うな」とおどされたから
- 9. どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから
- 10. 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
- 11. 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
- 12. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
- 13. その他( )



## あなたの「職場」について

### 現在、お仕事に就いている方におたずねします。→それ以外の方は問18へ進んでください。

問16 あなたの職場は男女問わず、働きやすい環境ですか。(○は1つだけ)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

問17 あなたの今の職場は、性別によって差があると思いますか。 次のそれぞれの項目について、選んでください。(項目ごとに〇は1つだけ)

*横方向にお答えください	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない
性別にかかわらず募集・採用が行われている	1	2	3	4	5
性別にかかわらず業務(内容・責任)が分担されている	1	2	3	4	5
性別にかかわらず昇進・昇格が行われている	1	2	3	4	5
性別にかかわらず管理職へ登用されている	1	2	3	4	5
性別にかかわらず能力によって評価されている	1	2	3	4	5
性別にかかわらず働き続けやすい制度が整っている	1	2	3	4	5
性別にかかわらず育児や介護のための休暇が取得しやすい	1	2	3	4	5
賃金の格差がない	ı	2	3	4	5



### あなたがお住まいの「地域」について

問18 あなたが今、お住まいの地域は男女問わず、地域活動に参加しやすいですか。(○は1つだけ)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

問19 あなたの地域は、性別によって差があると思いますか。 それぞれの項目について、選んでください。(項目ごとに〇は1つだけ)

*横方向にお答えください	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない
性別にかかわらず区などの役員に就くことができる	1	2	3	4	5
性別にかかわらず区などの意志決定に参加できる	ı	2	3	4	5
性別に関係なくPTAなどの活動に参加できる	ı	2	3	4	5
性別に関係なく子ども会などの青少年育成活動に参加できる	ı	2	3	4	5
性別に関係なく防犯・防災活動に参加できる	ı	2	3	4	5
性別に関係なく社会福祉に関する活動に参加できる	ı	2	3	4	5
性別に関係なく趣味・スポーツ・教養等のグループ活動に参加できる	ı	2	3	4	5

問20 あなたの家庭では、区の会議などにだれが出席していますか。(○は1つだけ)

1. 主に男性が出席 (→問20-1へ)

2. 主に女性が出席 (→問20-2へ)

3. 夫婦同伴で出席

4. 都合のつく人が出席

5. 出席しない

わからない

### 問20で | を選んだ方におたずねします。

問20-1 その理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 世帯主だから

2. 男性の方が会議に慣れているから

3. これまでの慣習だから

4. 男性のみの世帯であるから

5. 女性が出席したがらないから

6. 地域のことを知りたいから

7. その他(

)

### 問20で2 を選んだ方におたずねします。

### 問20-2 その理由は何ですか。(○は2つまで)

- 世帯主だから
- 3. これまでの慣習にとらわれる必要がないから
- 5. 男性が出席できないから
- 7. その他(

- 2. 女性の意見や能力をいかすべきだから
- 4. 女性のみの世帯であるから
- 6. 地域のことを知りたいから
- 問21 あなたは今、お住まいの区や市から、役員や審議会などの公的役員に選出された場合、それを 受けますか。(○は1つだけ)
  - 1. 快く受ける

2. どちらかといえば受ける(受けるだろう)

3. どちらともいえない

- 4. できれば受けたくない(拒否したい)
- 5. 絶対に受けたくない(拒否する) 6. 今は、受けられない事情がある

### 問21で 4・5・6 のいずれかを選んだ方全員におたずねします。

問21-1 その理由は何ですか。(○は3つまで)

- 介護が必要な家族などがいるから
- 3. 健康に自信がないから
- 5. 子や孫の面倒をみているから
- 7. 仕事をしているから
- 9. 家から出にくい雰囲気があるから
- 11. 以前に精神的苦痛を受けたから
- 13. 地域の目が気になるから

- 2. 高齢であるから
- 4. 家族の理解が得られないから
- 6. 人前に出るのが苦手だから
- 8. 車の運転ができないから
- 10. 家事が手抜きになるから
- 12. 自分の時間がなくなるから
  - 14. その他(

## ことばの「認知度」について

問22 次のそれぞれの言葉について、あなたにあてはまるものを選んでください。 それぞれの項目について、選んでください。(項目ごとにOは1つだけ)

*横方向にお答えください	る方を知ってい言葉と内容の	程度したことがある見たり聞いたり	知らない
男女共同参画社会	1	2	3
男女共同参画社会基本法	ı	2	3
男女雇用機会均等法	I	2	3

(前ページからつづき) *横方向にお答えください	る方を知ってい言葉と内容の	る程度 りしたことがあ 見たり聞いた	知らない
笛吹市男女共同参画推進条例	1	2	3
笛吹市男女共同参画プラン	I	2	3
配偶者暴力相談支援センター	I	2	3
ワーク・ライフ・バランス	ı	2	3
LGBT	I	2	3

## あなたの「価値観」について

問23 あなたは、「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について、どう思いますか。(○は1つだけ)

1. そう思う

2. どちらかといえばそう思う

3. どちらかといえばそう思わない

4. そうは思わない

問24 あなたは以下の各項目についてどのように思いますか。 それぞれの項目について、選んでください。(項目ごとに〇は1つだけ)

*横方向にお答えください	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない
男性は仕事、女性は家事・育児に向いている	1	2	3	4	5
夫婦の役割を分ける方が、仕事も家庭もうまくいく	ı	2	3	4	5
子どもの頃から、男性は仕事、女性は家庭という教育を受けている	ı	2	3	4	5
女性が家庭にいた方が、子どもの成長のためによい	ı	2	3	4	5
女性は仕事と家庭との両立が難しい	ı	2	3	4	5
女性は男性と比べて体力がない	ı	2	3	4	5
男性が仕事をした方が多く稼げる	I	2	3	4	5

(前ページからつづき) *横方向にお答えください	とてもそう思う	そう思う	どちらでもない	そう思わない	全くそう思わない
できるなら夫婦共働きが望ましい	1	2	3	4	5
男女の役割は決め付けるものではない	ı	2	3	4	5
仕事や家事能力に男女差はない	ı	2	3	4	5
男女を区別し役割を固定する慣習が薄れてきている	ı	2	3	4	5
仕事の面でも活躍している女性が多くなっている	I	2	3	4	5
女性も男性も自分のできることをすればよい	ı	2	3	4	5

問25 今後、男性が家事、育児、看護・介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1. 男性が家事・育児などに参加することに対する男性の抵抗感をなくすこと
- 2. 男性が家事・育児などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと
- 3. 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること
- 4. 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること
- 5. 社会の中で、男性による家事・育児などについて、その評価を高めること
- 6. 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること
- 7. 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどの ICT を利用した多様な働き方を普及することで、 仕事以外の時間をより多く持てるようにすること
- 8. 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと
- 9. 男性が家事・育児などを行うための、仲間(ネットワーク)作りを進めること
- 10. その他( )
- 11. 特に必要なことはない

## 自由意見

問 26 男女共同参画の実現に必要だと思われることについてご自由にお書きください。